



長久手市の財政状況

問 財政課 ☎56-0606 (記事ID 10652)

HPを見る

平成28年度決算に基づく、健全化判断比率と資金不足比率についてお知らせします。算定の結果、前年度に引き続き、すべての指標において国の基準以下となり、財政状況が健全な状態にあると言えます。今後も適正な財政状況を維持するよう努めていきます。

健全化判断比率	平成28年	平成27年	早期健全化基準
実質赤字比率 一般会計における赤字の割合を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの	—— (黒字のため数値が算定されません。)	——	13.16%
連結実質赤字比率 すべての会計(一般会計と国民健康保険や下水道などの特別会計)における赤字の割合を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの	—— (黒字のため数値が算定されません。)	——	18.16%
実質公債費比率(3か年平均) すべての会計をはじめ、一部事務組合や公営企業などが支出する公債費(市の借金の返済額)が占める割合を指標化し、資金繰りの危険度を示すもの	-1.1%	-1.5%	25.00%
将来負担比率 全ての会計をはじめ、一部事務組合や公営企業などの負債が現時点でどの程度あるかを指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの	—— (計算の結果、0以下となり算定されません。)	——	350.00%

数値が小さいほど、財政が健全であることを表しています。

資金不足比率	平成28年	平成27年	早期健全化基準
公共下水道事業特別会計	—— (黒字のため数値が算定されません。)	——	20.0%
農村集落家庭排水施設特別会計	—— (黒字のため数値が算定されません。)	——	20.0%
公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計	—— (資金の不足はないため数値が算定されません。)	——	20.0%

平成29年度上半期(4月1日~9月30日)の収入支出状況

市では年2回、財政状況の公表を行っています。これは、みなさんのご家庭でいう家計簿の内容をお知らせするものです。今回は、平成29年度上半期(4月1日~9月30日)の収入支出状況をお知らせします。

会計名	予算現額	収入金額	収入率	歳出	執行率
一般会計	182億392万円	100億8,543万円	55.4%	71億2,149万円	39.1%
国民健康保険特別会計	43億7,125万円	20億1,320万円	46.1%	18億3,386万円	42.0%
土地取得特別会計	2億40万円	161万円	0.8%	161万円	0.8%
公共下水道事業特別会計	16億8,753万円	5億8,404万円	34.6%	4億1,543万円	24.6%
農村集落家庭排水施設特別会計	1億376万円	5,100万円	49.2%	3,079万円	29.7%
介護保険特別会計	23億2,578万円	11億3,949万円	49.0%	9億3,547万円	40.2%
後期高齢者医療特別会計	8億2,445万円	3億5,670万円	43.3%	3億390万円	36.9%
卯塚墓園事業特別会計	1億9,910万円	1億5,331万円	77.0%	6,919万円	34.7%
公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計	12億5,195万円	3億2,570万円	26.0%	2億3,963万円	19.1%

※四捨五入を行っていますので、計算が合わない場合があります。